

平成25年度 尾張旭市自治会等活動促進助成事業候補選定会議会議録
ー公開プレゼンテーションー

1 開催日時

平成25年6月15日（土）

開会：午前9時30分 閉会：午前11時40分

2 開催場所

尾張旭市渋川福祉センター 研修室

3 出席者（敬称略）

【候補選定会議候補選定員（以下「候補選定員」という。）】

伊藤 雅一 学校法人菊武学園 名古屋産業大学 学長

桜井 温子 特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ プロデューサー

加藤 雄二 市民生活部長

若杉 博之 総合推進室長

【申請団体】

① 松ヶ丘町内会

② 大久手自治会

③ 瑞鳳連合自治会

④ 山の手自治会

⑤ 旭丘連合自治会

【事務局】

秋田 芳忠 市民活動課長

若杉 昌紀 市民活動課主幹

三浦 明美 市民活動課長補佐兼コミュニティ係長

浅見 貴子 市民活動支援センター副主幹

森重 雄太 市民活動課コミュニティ係主事

長江 賢造 市民活動課コミュニティ係主事補

4 会議概要

開会あいさつ・候補選定員紹介

申請事業プレゼンテーション・質疑応答

候補選定結果発表

候補選定員講評

質疑応答

閉会あいさつ

5 申請事業プレゼンテーション・質疑応答

① 松ヶ丘町内会 地域自主防災組織体制の整備

加藤候補選定員	この事業は昨年度からの継続事業であり、町内の防災意識が高まると思いました。今回は防災委員会を設置、家具転倒防止を実施するお助け隊の設置、AED を活用した防災訓練を実施とかなり発展してきていると感じました。 予算書に計上しているガラス飛散防止フィルムについては、お助け隊で活用するものと思いますが、実施方法を詳しくお聞かせください。
松ヶ丘町内会	以前実施したアンケートでも、お助け隊に参加したいという方が十数名いました。しかし専門家ではないため、専門家の協力を得て、お助け隊も一緒に勉強しながら進めていきたいと思っています。これまで開催した講座で得たノウハウも活用しながら、お助け隊が希望者宅へ伺い、対策を施していこうと考えています。
伊藤候補選定員	今回の事業は防災委員会の設置、防災支援員の設置、家具転倒防止を実施するお助け隊の設置など、地域で人材の育成及び活用を図るものだと思います。自治会等は一年で役員が交代してしまうところが多く、このような事業を継続していくのは難しいと感じています。 そんな中で当事業は防災支援員を中心として活動していくものと思いますが、お助け隊との関係を詳しく教えてください。
松ヶ丘町内会	今回初めて防災委員会などを立ち上げ、活動していく中で、支援員の役割やお助け隊の役割など、具体的にはこれから決めていく段階です。今年度のうちに何度か実質的な活動を行っていきたいと考えています。 継続的な取組を進めていくための組織を立ち上げたため、今後参加してくれる委員が増えていけば、活動の定着化につながっていき、地域の意識も徐々に高まっていくものと思っています。

② 大久手自治会 地震防災対策推進事業

桜井候補選定員	約500世帯もある地域ということですが、家具転倒防止対策を実施するにあたり、何世帯の実施を計画しているのか、またアンケートを実施するとのことですが、回答のなかった世帯へのフォローなどは計画されているのか教えてください。
大久手自治会	現状ははっきりとは決めていませんが、実際に家具転倒防止を実施していく防災部会が地域に潜り、チームを作り進めていこうかと考えています。 アンケートについては、近々に班長会議があるため、まずは班長さ

	んたちに回答してもらう予定です。その後、班長さんたちの意見を吸い上げ、一般世帯で実施しようと考えています。地域ごとに分けて実施し、回答率の低い地域は、地域に潜っているメンバーが地域と対話しながら進めていこうと思っています。
若杉候補選定員	要援護者対策の中で、助ける側と助けられる側の絆やつながりを作るため、交流会まで開催しているのは非常に珍しいと思います。この交流会の雰囲気などをお聞かせください。
大久手自治会	交流会は昨年実施し、間口を広げるため子ども会にも協力をお願いし、助ける側と助けられる側にとどまらず開催しました。要援護者の方に事前にお話を伺ったところ、誰に助けてほしいかという質問に多くの方が、常日頃関わっており、自分の家のことも任せられるような隣近所の方がいいと答えています。そんな関係の方々が集まったため自然と盛り上がった会になりました。今後は支援する人だけでなく、支援する家族にまで広げていきたいと考えています。

③ 瑞鳳連合自治会 瑞鳳校区危険箇所&避難経路 MAP 配布

加藤候補選定員	PTA、自治会、瑞レンジャーの皆様で調べたということですが、子どもも一緒に行ったのかなど、調査方法をもう少し詳しく教えてください。
瑞鳳連合自治会	大雨の時に自分たちの足で歩いて調べました。冠水したところも行きましたが、危険なので子どもは不参加で調べました。その後、PTA と協力し、話し合いながら進めました。
加藤候補選定員	将来的に地震に関する危険度マップを作成する計画はありますか。
瑞鳳連合自治会	今後、地域懇談会など実施していく中でそのような話が出てくるのではないかと思います。
伊藤候補選定員	今後、他地域で避難経路 MAP を作成する際に、注意する点など参考になるようなお話を聞かせていただきたいと思います。
瑞鳳連合自治会	大雨の際に、実際に地域の方が歩いて現場を見るということが一番重要だと思います。また、対象が小さな子どもたちであるため、その目線に立って考えることが大切だと思います。

④ 山の手自治会 地域防犯活動を基盤としたまちづくり事業

若杉候補選定員	防犯用品の点検整備というお話がありましたが、具体的なお話をお聞かせください。
山の手自治会	10 数年防犯活動をやっているなかで、劣化してきた看板の補修などを中心に整備し、初心に戻って活動しようというものです。
桜井候補選定員	防犯パトロールの実施にあたり、工夫されている点等があれば教え

	てください。
山の手自治会	100人程度がパトロール名簿に登録されているが、作成から年月が経っているため体制の変更、強化が必要となってきました。また、シニアクラブとの連携強化も考えています。

⑤ 旭丘連合自治会 ふれあいスポーツ事業

伊藤候補選定員	クオリティ大会から始まり、着実に地域の取組が発展していると感じました。今年度行う事業の中で、健康フェスタの具体的な内容を教えてください。
旭丘連合自治会	校区の中には広い意味で健康のため活動している団体がたくさんあります。こういった団体を一同に集めて交流する機会を作ることで、健康活動をより多くの人に広められたらと思っています。
加藤候補選定員	昨年度も行われたウォーキングのコースについて教えていただきたいと思います。また、健康体操とはこういった体操なのかを教えてください。
旭丘連合自治会	昨年度のウォーキングは旭丘の秋を感じようということで濁池、維摩池の辺りをコースにしました。今年は森林公園を予定しています。 健康体操については、何が健康体操だというような区別はしません。校区には健康のためにいろいろな体操や運動をしている方々がいいます。今回の事業は、種目等で区別して集めるのではなく、健康につながる活動をしているといった視点で集めようといったもので、そこでの交流、情報交換を通じ、発展につなげていくことが重要と考えています。

6 候補選定結果発表

松ヶ丘町内会	Aランク	86,000円
大久手自治会	Aランク	77,000円
瑞鳳連合自治会	Aランク	100,000円
山の手自治会	Aランク	100,000円
旭丘連合自治会	Aランク	70,000円

7 候補選定員講評

桜井候補選定員	【松ヶ丘町内会講評】 今年、自分が町内会役員になり、防災訓練にも関わることになりました。やってみるとものすごく大変なことだと実感しました。役員の期間は1～2年と短いため、継続していける組織をつくるのは本当にすごいと感じています。また、継続していく中で、防災の中に女性の
---------	---

	視点、女性の力を活用してほしいと思います。 【大久手自治会講評】 交流会の実施など、災害時以外の普段からの人の付き合いを大切にしており、いざというときに機能するような取組をしていると感じました。アンケートの実施にしても、まず班長さんから実施するなど、アンケートの趣旨をよくご理解いただきながら丁寧に進めていくため、内容の濃いアンケート結果が得られると思います。防災は身近な出来事でありながら、実際に自分の家で対策ができていないことが多いと思うので、家具転倒防止対策など、わかりやすく普及していったほしいと思います。
加藤候補選定員	【瑞鳳連合自治会講評】 これまでの数々の取組があったからこそ、今回のような事業ができ、精度の高い地図ができたのだと思います。市でも冠水マップやハザードマップがありますが、皆様が地域で作られたのは、皆様が実際に歩いて、見て作ったもので、細かい危険箇所なども拾い上げて作られたのだと思います。ぜひ、今回培ったノウハウを市や他地域にも広げてほしいと思います。また今後、地震に目を向けた取り組みにも発展させてほしいと願っております。
若杉候補選定員	【山の手自治会講評】 山の手自治会は10年ほど前から、市内でもかなり早い段階で防犯パトロール隊を結成され、非常に防犯意識の高い地域と伺っております。長年の取組を通じて培った活動を基盤とし、環境美化活動など、その他の活動と連携することでより強い連帯感や信頼感が生まれると思います。当事業は山の手地域で誰かが犯行を試みても事前に犯行を諦めてしまうような取組だと思っています。 【旭丘連合自治会講評】 昨年度の取組と健康推進活動を通じて、交流を加えることで、新たなスタイルのふれあいスポーツ事業として計画されていました。健康フェスタといった新しいものを企画されるなど、積極的な取組姿勢を評価させていただきました。また、健康をキーワードに地域の連帯感がより高まり、尾張旭市が掲げる健康都市の理念にも合致するような事業であると感じました。今後の展開を非常に楽しみにしております。
伊藤候補選定員	【総評】 本日のプレゼンテーションでは、1グループ6分で発表していただ

	きましたが、大変難しい発表時間だと思います。そういった中で、ポイントを絞った非常にわかりやすい発表でした。 今回5団体の事業を審査させていただきましたが、例年であれば1位2位の上位に入るような評価をすべての団体が受けられました。本日の発表団体は地域活動の先頭を走っている団体であり、事業内容も発表内容も非常に洗練されていたと思います。 松ヶ丘町内会は地域の人材育成を重視しており、大久手自治会はすべての地域に共通の課題である要援護者対策に積極的に取り組んでいます。瑞鳳連合自治会の取組のキーワードは地域ぐるみ、地域連携であると思います。山の手自治会の事業は、これまでの防犯活動をまちづくりに発展させていくものであり、新しい方向性を持った事業だと感じました。旭丘連合自治会はコミュニティの交流の充実、強化を図る事業であり、市の健康都市づくりとの連携を意識したものになっていると思います。 人材育成、要援護者対策、地域連携、まちづくりの発展、コミュニティ交流の充実・強化、これらの事業はどの地域でも共通の課題になっていると思います。今回申請のあった事業はこれらの課題の解決方策を示していただいたとっておりしますので、今後は各事業が円滑に進むよう期待をしております。 また、皆様の取り組みは各地域のお手本になると思っておりますので、地域活動のモデルとして市内の他自治会等にも情報発信、情報共有をしていくことも非常に重要だと考えており、この点については市にも機会を提供するよう要望をしたいと思います。
--	---

8 質疑応答

質問	防災に関する資料が古く、東日本大震災を考慮したものに更新されていない、また地震危険度マップの在庫がなくなっていたりするため、市の方できちんと整備してほしいと思います。
回答	国及び県から被害予想が出ていますが、今後詳細な被害予測が作成されましたら、市の防災計画なども大きく変えることになると思います。また、今年度から市では防災関係の部署の強化をしておりますので、今後、担当部署からご報告できると思います。
質問	市で防犯活動と犯罪発生率の関係性を示したデータがあったと思います。その最新のデータをいただきたいと思います。
回答	市民活動課防犯係にお尋ねください。
質問	本日の内容を広く周知してほしいと思います。昨年は項目だけ広報誌に掲載されたが内容も周知すべきだと考えています。

回答	ケーブルテレビでの放送や市役所ロビーを活用した情報発信などを検討していきます。
----	---